

武豊町議会議長 福本 貴久 殿

武豊町議会議員 甲斐 百合子

一般質問の通告について

令和3年第1回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項

質問の要旨(具体的にご記入願います)

1. 新年度予算について

【趣旨説明】

昨年、世界中に感染拡大した新型コロナウイルス感染症は、年が変わった現在も、未だ収束せず自由を制限された生活が余儀なくされています。この長いトンネルのような感染症の蔓延は、観光業や飲食・サービス業などを中心に打撃を受け、その波は国の経済にも個人の暮らしにも大きく影響を与えています。

国においては、2月からようやく待望のワクチン接種が始まりました。やっと希望の光を見いだせたように思います。ワクチン接種に当たっては、携わる職員方や医療機関の方々には大変ご苦勞をおかけすることになりますが、着実に事故なく進めていただけるよう願いたします。

本町の令和3年度予算においては、コロナ禍の影響で、町税の減収が見込まれる中、過去最大予算になったと伺っています。

「屋内温水プール建設事業」「知多武豊駅東土地区画整理事業」「武豊中央公園整備事業」など、武豊町の将来を見据え、進めてきた大型事業の継続と加速する少子高齢化に伴う扶助費など義務的経費の増加、老朽化の進む公共施設の修繕や整備に加え、ウィズコロナ・アフターコロナといった町民の健康や生活、地域活動の回復など、積極的な予算になっていると感じます。

また、国や県の補助メニューも多く活用し、多様な行政サービスに役立っている堅実な予算だと思います。

しかしながら、財政調整基金の繰り入れも多い予算でもあります。

そこで、将来にわたる町民の安心安全と、希望の持てる暮らしのために、以下質問します。

【質問事項】

- ① 過去最大予算となった新年度予算において、最も留意した事は何ですか。
- ② 新年度予算における財政調整基金の繰入額と残額は。また、今後の財政調整基金に対してのお考えをお聞きします。

武豊町議会議員 福本 貴久 殿

武豊町議会議員 甲斐 百合子

一般質問の通告について

令和3年第1回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項

質問の要旨(具体的にご記入願います)

2. 放課後児童クラブについて

【趣旨説明】

働きながら、子育てをする家庭の増加に伴い、放課後児童クラブは年々入会希望者が増加しています。国においても「新・放課後子ども総合プラン」を踏まえ、放課後児童クラブについて、2021年度末までに約25万人分(約122万人から約147万人)を整備し、待機児童解消を目指し、その後も女性就業率の上昇を踏まえ2023年度末までに計約30万人分(約122万人から約152万人)の受け皿整備を図っています。

本町においても、梨子ノ木地区区画整理事業により、児童の増加が見込まれる緑丘小学校地内に新たに放課後児童クラブが増設され、本年4月から更に多くの児童の受け入れがあると伺っています。

「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」によると

- ・遊び及び生活の場としての機能並びに静養するための機能を備えた専用区画の設置。専用区画の面積は、児童1人につきおおむね1.65㎡以上。
- ・支援の単位を構成する児童の数は、おおむね40人以下。
- ・放課後児童支援員は、支援の単位ごとに2人以上配置とあります。

放課後児童クラブは、子どもたちにとって、家庭の代替機能として、平日は3時間、土曜日や夏休みは8時間過ごす生活の場所です。子どもたちが安全で健やかな放課後を送るために、以下、質問します。

【質問事項】

- ① 新年度の申し込み状況と受け入れ状況は、またそれについてどのような見解ですか。
- ② どのような感染症防止対策を行っていますか。
- ③ 新年度の支援員の配置体制は、どのようになっていますか。
- ④ 支援の必要な子どもの受け入れ体制と対応はどのようですか。
- ⑤ 児童クラブ一体または連携した、放課後子ども教室について、どのようにお考えになりますか。
- ⑥ 今後の方向性として、民間業者など委託のお考えはありますか。